

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地		
国際トータルファッション専門学校	昭和51年4月1日	関川 政春	〒951-8063 新潟県新潟市中央区古町通7番町935 NSGスクエア内3F (電話) 025-226-6601		
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地		
学校法人 国際総合学園	昭和32年10月10日	理事長 池田 弘	〒951-8065 新潟市中央区東堀通一番町494番地3 (電話) 025-210-8565		
目 的	ブランドプロデュース科 目的：ブランドを新規開発しマーケットに提供できる人材を育成しファッション産業に貢献できる人材を輩出することを目指す。当専門課程を通じファッション産業の発展に寄与することが設置の目的である。				
課 程 名	学 科 名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
服飾・家政専門課程	ブランドプロデュース科	2年(昼)	2010時間	平成22年文部科学大臣告知第152号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技
	390 時間	480 時間	0 時間	1140 時間	0 時間
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人	18人	4人	2人	6人	
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日	成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 科目ごと課題・試験を行い点数にてラシク付け		
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月27日～8月31日 ■冬 季：12月25日～1月7日 ■学 年 末：3月31日	卒業・進級条件	・出席率が年間授業時間の80%以上になること ・制作課題の規定基準を充たすこと ・当該年次の学費および諸経費を完納すること		
生徒指導	■クラス担任制 (有) (無) ■長期欠席者への指導等の対応 保護者連絡・メール・家庭訪問など	課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動 ■サークル活動 (有) (無)		
主な就職先	■主な就職先、業界 アパレル業界 ■就職率100%	主な資格・検定	色彩検定・ファッション販売検定・ファッションビジネス検定		
中途退学の現状	■中途退学者10名 ■中退率5.9% 平成24年3月31日 在学者169名(平成24年4月入学者を含む) 平成25年3月31日 在学者183名(平成25年度3月卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 目的意識学習意欲の低下・進路変更 ■中退防止のための取組 実践行動学モチベーション学の実施・外部スクールカウンセリング制度				
ホームページ	URL : http://www.nitf.jp/				

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

- ブランドプロデュース科ではファッション業界で活躍できるブランドプロデューサーの人材輩出を目指している。現在のファッション業界では新販路開拓のための新ブランド創造力、マーケティングや商品知識、現場で売るための販売促進に到るまでのビジネススキルが求められている。ブランドプロデュース科ではこれらに必要な知識・技術を学べるカリキュラムを編成している。
- 広く実践の場からの声をカリキュラムに反映させるべく専門的な知識を有するメンバーで教育課程編成委員会を開設。専門分野の企業が委員として参画し連携することで職業に必要な能力を育成するためカリキュラム編成において実践的な職業教育と質の確保を行う。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年4月1日現在

名 前	所 属
関川 政春	国際トータルファッション専門学校 校長
土田 一郎	国際トータルファッション専門学校 副校長
松田 大	国際トータルファッション専門学校 室長
下鳥 直之	有限会社 VTM 代表取締役
高橋 雅文	新潟県ニット工業組合 理事長

(開催日時)

第1回 平成26年4月1日 13:00~15:00

第2回 平成26年11月17日 13:00~15:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

- ファッション業界の求める人材育成要請を十分に活かしブランドプロデューサーに必要な実践的な能力を育成するために産学連携の推進を図る。
- 実習・実技においてはファッション企業との密接な連携を行うことで実践的な職業教育の質の確保を行う。
- 企業との連携内容については教育課程編成委員会の会議にて意見を反映する。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ブランドプロデュースⅡ	オリジナルブランドの企画、パターン・生産指示書作成により現物商品を生産しスタイリング発表します。	有限会社 VTM

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

- 本校の教員は専門分野において、最新の実務の知識経験を教育内容・教育方法に反映した教育を行うことが期待されている。そのため法人本部、学校内、および外部機関との連携の下職業に関連した知識・技術・技能ならびに授業および学生に対する指導力等の修得・向上のための組織的な研修機会を確保する。
- 担当教員においては、下記分野に関する専門性の維持と向上を図る
 - ・ブランディングなどの研修への参加と実施
 - ・新人者を対象とした教育力研修及びフォローアップ研修
 - ・学校内で実施する授業見学および意見交換

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成25年11月30日現在

名 前	所 属
関川 政春	国際トータルファッション専門学校 校長
土田 一郎	国際トータルファッション専門学校 副校長
松田 大	国際トータルファッション専門学校 室長
高橋 雅文	新潟県ニット工業組合・五泉ニット工業協同組合 理事長
三本 泰輔	見附ニット工業協同組合 理事長
陶山 務	栃尾ニット工業協同組合 理事長
大関 剛明	金録ニット株式会社

(学校関係者評価結果の公表方法)

財務 URL

URL: <http://www.nitf.jp/>

URL : <http://mydreams.jp/index.html>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

財務 URL

URL: <http://www.nitf.jp/>

URL : <http://mydreams.jp/index.html>

授業科目等の概要

(服飾・家政 専門課程ブランドプロデュース科) 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講 義	演 習	実験・実習・実技
○			商品素材知識Ⅰ	洋服のディテール・シルエット・素材の名称などを学びます。	1通	60	○			
○			ブランドプロデュースⅠ	オリジナルブランドを市場性のあるブランドとしてデビューさせる手法やファッションマーケティングの基礎を学ぶ。	1通	90			○	
○			色彩学Ⅰ	色彩検定3級取得のための検定対策授業	1通	60	○			
○			ファッションフォトⅠ	カメラの基礎的な操作方法や人物撮りのテクニック・物撮り実習とファッションフォトの基礎的知識を学ぶ。	1通	90			○	
○			メイクテクニックⅠ	メイク用具の使い方からファンデーションの知識・色の選び方・チーク・シャドウの塗り方などの基礎を学びます。	1通	90			○	
○			WEBショップⅠ	WEBの仕組みやビジネスを理解し、WEBショップを立上げネットを通じてプロモーションするまでを学びます。	1通	60			○	
○			コーディネートⅠ	コーディネートの基礎やテイスト、TPOを基本から学び実際のアイテムを使ったスタイリングを学びます。	1通	90			○	
○			パソコン実習	パソコンを使い前期はワード検定3級取得・後期はエクセル検定取得を目指します。	1通	60		○		
○			イラストレーター	パソコンソフトイラストレーターの操作方を学び様々な販促物などをデザインします。	1通	90	○			
○			ファッション史	古代から現代に至るまでのファッションの歴史を学びます。	1通	30	○			
○			FB論Ⅰ	アパレル業界の仕組みや流通の流れ、アパレル業界動向を学びます。	1通	30	○			
○			就職実務Ⅰ	就職内定にむけた就職指導。企業研究・面接練習・自己PR指導など。	1通	60	○			
○			異文化研究	海外研修パリ・ミラノコース・ロスコースを希望し海外のファッションや文化について学ぶ。また2月には現地に行き実習。	1通	60			○	
○			修了制作	1年間学んだ技術を基にブランドを立ち上げ作品を制作し発表します。	1後	105			○	
合計				科目	時間 (単位)					

授業科目等の概要

(服飾・家政 専門課程スタイリスト科) 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ブランドプロデュースⅡ	オリジナルブランドの企画、パターン・生産指示書作成により現物商品を生産しスタイリング発表します。	2通	210			○	
○			ファッショントレンド	世界5大コレクションや市場動向等のファッション情報を収集し、流行動向を分析します。	2通	60				○
○			ファッションフォトⅡ	メディアや広告の写真撮影テクニックを学び、実践的なファッションフォト知識・技術を身に付けます。	2通	90				○
○			デザインアプローチ	リアルクローズの商品デザインを基礎から学び、正確な素材選択・ハンガーイラストが描ける技術を身に付けます。	2通	60				○
○			メディアプロモーション	SNSでのオリジナルブランドPRを通して、広告の扱い方を学びメディアにおけるプロモーションを理解します。	2通	90				○
○			コーディネートⅡ	パーソナルカラーの手法を用いて、ブランド別のテイストに合ったコーディネー提案を学びます。	2通	90				○
○			ネットマーケティング	ネットマーケティング検定取得を目指し、インターネットを使ったマーケティングの基礎知識から応用までを身に着けます。	2通	60				○
○			フォトショップ	パソコンソフトフォトショップを使用した操作方法を課題を通じ学びます。	2通	120			○	
○			英会話	ファッション業界で必要な英会話を学びます。	2通	30		○		
○			就職実務Ⅱ	就職内定にむけた企業研究・面接練習・自己PRなどを学びます。	2通	90		○		
○			卒業制作	2年間学んだ技術を基にブランドを立ち上げ作品を制作し発表します。	2後	105				○
合計					25科目	2010時間 (単位)	